

五感で楽しみ、“つくり手”と“暮らし手”がつながる“交流価値”の場「トミオマルシェ」

初の春開催に約130店舗が集結。
14年・累計2,185店の実績を背景に、新たな出会いと体験を創出

住宅・飲食・ワイナリー・保育・介護・障がい者福祉など、地域の暮らしを多角的に支える「地域コングロマリット企業」株式会社トミオホールディングス（本社：千葉県千葉市、代表取締役社長 大澤成行）は、2026年5月30日（土）31日（日）の2日間、地域密着型ハンドメイドイベント「トミオマルシェ Vol.22」を開催いたします。

2012年のスタートから14年目・22回目を迎える本イベントは、「地域のつくり手を応援する」という一貫した理念のもと、入場無料で開催を続けてきました。

ハンドメイド作家や小規模事業者にとっての“挑戦の場”であると同時に、来場者がつくり手と直接出会い、作品に込められた価値や背景に触れる場として、地域に根ざしてきました。その結果、来場者の消費行動は単なる「モノの購入」から「人を応援する」行動へと広がっています。

今回は新たな取り組みとして、弊社が運営する千葉市初のワイナリー「千葉ワイナリー」で醸造したワインを販売いたします。ワインを片手に出店者と来場者、そして地域の人々が交流を楽しめる場を創出します。

また、tomiovillage高品の各店舗による体験ブースも登場します。初出店となる子ども食堂「トミオのわ」では縁日を開催するほか、こども写真館「スタジオことり」店舗前では撮影会を実施します。

さらに、前回も好評を博した「Cote Cafe（コテカフェ）」併設の「Weekend Donuts（ウィークエンドーナツ）」によるワークショップも開催。世代を超えて楽しめる多彩なコンテンツが揃い、五感を通して“暮らしの豊かさ”を体感できる2日間となります。

また、「千葉ワイナリー」開業を契機に開催時期を見直し、春は「トミオマルシェ」、秋は「TOMIO WINE FESTIVAL」と、年2回の季節イベントとして地域の“風物詩”へと育てて参ります。



▲ハンドメイド作品を手に取り、作家さんと話をする来場者

■ 14年間で広がる地域のつくり手

初回38店舗から始まったマルシェは、今回約130店舗が集う規模へと成長。（初回比 約3.4倍）のべ出店者数は2,185店を超え、今回は29店舗が新規出店となっています。

新規参入と継続参加の循環こそがトミオマルシェの大きな特徴であり、地域のハンドクラフト文化の広がりを支えています。

■ 主催者からのコメント

地域の皆様と共に歩んできた「トミオマルシェ」も、おかげさまで14年、今回で22回目を迎えます。これまで延べ7万名のお客様、そして2,185名もの作家様に支えられてきました。

トミオヴィレッジ高品での開催は8年目となり、今年は新たにワイナリーも加わって、より一層賑やかな空間へと進化しています。多くの人が集い、それぞれが「自分らしさ」を見つけられる場所。

そんなトミオヴィレッジが理想とするマルシェを目指し、これからも皆様との繋がりを大切に育んでいきたいと願っています。

トミオマルシェ 開催実績	
開催年数	14年連続
のべ出店者数	2,185店
第1回（2012年）出店数	38店舗
第22回（2026年）出店予定数	約130店舗

成長率
3.4倍

■ トミオマルシェ「3つのこだわり」

1) 「つくり手」と「暮らし手」をつなぐ、心温まる交流

トミオマルシェの最大の特徴は、ハンドメイド作家（つくり手）と来場者（暮らし手）が直接言葉を交わし、作品に込められたストーリーを共有できる点です。単なる売買の場ではなく、好きなものを通じて会話が弾み、作家を応援したくなるような「顔が見える関係性」を大切にしています。

2) 千葉のハンドクラフト文化を育む、若手作家の登竜門

14年続くこのマルシェは、千葉で活動する駆け出しの作家やクリエイターの発表の場として誕生しました。のべ2,185店の出店を通じて多くのつくり手を支援してきた実績があります。

ここから独立やステップアップを目指すクリエイターを後押しすることで、千葉のハンドクラフト文化を、ともに育てています。

3) 「私らしい暮らし」を提案する、体験型空間

会場では、温もりあふれるハンドメイド作家による作品販売をはじめ、ワークショップ、食品販売、キッチンカーなど、両日あわせて約130店舗が出店予定です。加えて、トミオヴィレッジ内の各店舗でも、トミオマルシェ限定イベントを開催予定です。

【トミオヴィレッジ出店店舗（予定）】

子ども食堂「トミオのわ」、こども写真館「スタジオことり」、
Weeken' Donuts（ウィークエンドーナツ）、アトリエひふみよ

世代を超えて楽しめるコンテンツが集い、五感を通じて「日常を彩るヒント」と出会える場を創出します。単なるイベントにとどまらず、暮らしの中にある"小さな豊かさ"に気づき、持ち帰ることができる体験をお届けします。



▲ハンドメイド作家（つくり手）と来場者（暮らし手）が繋がり、交流をする様子



▲Weeken'Donutsによるワークショップも開催予定。写真は、2026年2月21日（土）22日（日）に開催されたワークショップの様子。

■ トミオマルシェ Vol.22 開催概要

日時：2026年5月30日（土）・31日（日）10:00～15:00 ※悪天候時は中止

会場：TOMIO VILLAGE TAKASHINA（トミオ本社敷地）
（千葉県若葉区高品町250-1）

参加費：無料 ※事前入場登録制（駐車場完全予約制）

出店ブース数：2日間計130ブース予定

詳細はこちらから



■ 会社概要

【社名】株式会社トミオホールディングス

【所在地】千葉県千葉市若葉区高品町250-1

【代表者】代表取締役社長 大澤 成行

【創業】2000年1月（株式会社トミオは、1970年10月1日）

【事業概要】住宅・不動産、雑貨・インテリア、グルメ、介護、子育て、美容・医療、
海外、環境・エネルギー

【トミオホールディングスグループ】株式会社トミオ、株式会社トミオケア、
社会福祉法人鹿鳴福祉会、Tomio Monglia LLC

【URL】<https://tomiohd.co.jp/>



本件に関するお問い合わせ先

株式会社トミオホールディングス トミオマルシェVol.22（PR事務局：幕張PLAY株式会社 内）

広報・PR室：石井 貴美子 / 秋山 菜摘

携帯：090-2425-4923 Mail：m-play@makuhari-play.jp